

指導者論 I

科目ナンバリング SPS-301
必修 2単位

木戸 清孝

1. 授業の概要(ねらい)

スポーツ指導を正しく行うための指導法や哲学などの理解を深め、その理論をもとに合理的なスポーツ指導を理解する。

2. 授業の到達目標

- ・対象に合わせたスポーツ指導について説明できる。
- ・指導者の役割について説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・筆記試験(70%)と授業内小レポート(30%)の合計点により評価する

4. 教科書・参考文献

参考文献

日本スポーツ協会 『公認スポーツ指導者 養成テキスト 共通Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ』

5. 準備学修の内容

予習:新聞やニュースに取り上げられるスポーツに関して興味・関心を持つこと。
前回の授業の復習をすること

6. その他履修上の注意事項

- ・授業内容からレポート課題やテスト内容を決定するが、まずはしっかりと授業を受け理解すること。
- ・講義中の携帯電話の使用及び飲食は控えること。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の進め方、評価方法、受講上の留意点)
- 【第2回】 スポーツ指導者とは何か
- 【第3回】 スポーツ指導者の心構え
- 【第4回】 トップアスリートの発掘と育成の重要性
- 【第5回】 指導計画の立て方
- 【第6回】 スポーツ活動と安全管理
- 【第7回】 スポーツと心理
- 【第8回】 コーチングの心理
- 【第9回】 コーチングの心理
- 【第10回】 プレイヤーと指導者の望ましい関係
- 【第11回】 女性とスポーツ
- 【第12回】 障害者とスポーツ
- 【第13回】 中高齢とスポーツ
- 【第14回】 競技スポーツとIT
- 【第15回】 まとめ、テスト